

## 平成 26 年度 第 218 回教育研究審議会議事要録

**日 時** 平成 26 年 12 月 16 日 (火) 13:30～14:50  
**場 所** 北方キャンパス本館 E701 会議室  
**出席者** 近藤学長、松尾副学長、梶原副学長、漆原副学長、江本事務局長、伊藤外国語学部長、柳井経済学部長、佐藤文学部長、二宮法学部長、眞鍋地域創生学群長、龍国際環境工学部長、中尾基盤教育センター長、田村慶社会システム研究科長、王マネジメント研究科長、小野学生部長、田村大教務部長、岡本都市政策研究所長、田部井国際教育交流センター長、田島入試広報センター長、隈本情報総合センター長、日高地域貢献室副室長、廣渡評価室副室長

**配布資料**

- 1-1 教員採用選考報告書 (法学部)
- 1-2 教員採用選考報告書 (法学部)
- 1-3 教員採用選考報告書 (地域共生教育センター)
- 1-4 欠員補充申請書 (地域共生教育センター)
- 1-5 退職願 (法学部)
- 1-6 退職願 (国際環境工学部)
- 1-7 教育職員の休職について
- 1-8 教員の異動に係る組織人事委員会審議結果
- 2-1 特任教員の選考について
- 2-2 特任教員の選考について
- 3 2015年度学部・学群・大学院学年暦 (案)
- 4 第9回スポーツフェスタ結果報告
- 5 大学祭 (青嵐祭・響嵐祭) について

### 第 1 号 教員の人事について

\* 資料1-1のとおり、法学部の行政法担当教員採用人事について、選考委員会から採用候補者 (近藤卓也氏) の選考結果の報告がなされ、同報告に基づき採用候補者の採用について提案。

【議長】 提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

\* 資料1-2のとおり、法学部の都市政策論担当教員採用人事について、選考委員会から採用候補者 (田代洋久氏) の選考結果の報告がなされ、同報告に基づき採用候補者の採用について提案。

- 業績評価書の一部に推測的な表現がある。断定的な記述はできないか。
- ご指摘の箇所について、修正を行いたい。

【議長】 資料を一部修正の上、提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

\* 資料1-3のとおり、地域共生教育センターの経営学担当教員採用人事について、選考委員会から適任者の選定に至らなかった旨を報告。

【議長】 提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

\* 資料1-4のとおり、地域共生教育センターからの申請に基づき、平成27年4月1日付けで基盤教育センターに異動する坂本毅啓准教授の後任として、経営学、教育学及び教育社会学担当教員1名の欠員補充について提案。

- 資料1-3で報告したとおり、前回の公募では、担当分野と担当職務が応募者によって多様な捉え方があったため、選考が困難であった。そのため、適任者の選定に至らなかった。今回の欠員補充では、担当分野を経営学に加え、教育学及び教育社会学を追加し、担当職務の内容を明確に示して、選考をより厳密に行いたい。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

\* 資料1-5のとおり、法学部からの申請に基づき、山本光英教授の平成27年3月31日付けでの割愛退職について提案。

- 後任人事の申請については、平成27年度以降に行う予定である。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

\* 資料1-6のとおり、国際環境工学部からの申請に基づき、乙間末廣教授の平成27年2月28日付けでの退職について提案。

- 乙間教授は、平成27年3月31日付けで定年退職の予定であったが、次の職（JICA長期派遣専門家）で平成27年3月下旬からサモア国に赴任する予定であり、その準備のため1ヶ月早く退職することとなる。なお、平成27年度の授業は非常勤講師が対応する。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

\* 資料1-7のとおり、教員の休職について提案。

- 本学教員について、休職とすべき事実が発生したため、公立大学法人北九州市立大学職員就業規則に基づき休職とする。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

\* 資料1-8のとおり、社会システム研究科専任教員1名のグローバル人材育成推進室への異動について提案。

- 社会システム研究科専任教員1名のグローバル人材育成推進室への異動について、12月16日に開催した第8回組織人事委員会で関係部局長出席のもと審議を行った。異動対象者が現在担当している同研究科の科目を異動後も引き続き担当すること、異動対象者本人、関係部局ともに了解が得られること、今回の異動は定数の変更を含め暫定的な措置であることを確認し、教育研究審議会に提案するものである。
- これにより、本年度、同研究科に在籍する専任教員は、平成27年4月1日付けで学部等へ異動することとなる。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

## 第2号 特任教員の選考について

\* 資料2-1のとおり、学長付けの特任教員1名の選考について提案。

- 選考候補者は、現在、本学の法学部教授として勤務しているが、平成27年3月31日付けで定年退職予定である。
- 危機管理、コンプライアンス助言、学部長等業績評価業務検討等を担当する特任教員1名を選考したい。担当業務が、危機管理委員会、教員評価委員会等、多岐にわたり特定の部署に配置することができないため、学長付けとする。
- 法学研究科では、平成27年度、当該教員に非常勤講師を依頼しようと検討中であるが、本特任教員との兼務は可能か。
- 両業務に支障がなければ問題ない。今後調整してほしい。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

\* 資料2-2のとおり、マネジメント研究科の特任教員2名の選考について提案。

- 選考候補者は2名とも新規での採用である。
- そのうち「モノづくり競争力の強化」を担当する1名は、第214回教育研究審議会（平成26年11月11日開催）において、すでに選考されているが、その際、所属企業内で調整中の後任人事が決定次第、あらためて選考する旨が承認されていたものである。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

## 第3号 平成27年度学年暦について

\* 資料3のとおり、平成27年度の学年暦について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

## 報告

- ① 第9回スポーツフェスタ結果報告について、資料4のとおり報告があった。
- ② 大学祭（青嵐祭・響嵐祭）について、資料5のとおり報告があった。
- ③ 次回の審議会を平成27年1月13日（火）に開催する予定である旨、報告があった。